

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	健康係
■評価事業名称	休日当番歯科診療事業			
■事業開始年度	平成16年度			
■評価事業コード	040200 - 081	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	01 地域医療の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	休日の市民の救急歯科医療を確保する。毎月第3日曜日、5月の連休及び1/1を除く年末年始(12/30~1/3)の午前中診療(年間20日間)			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	休日当番歯科診療事業	市民	年20日間実施	20日間実施患者総数105人(前年度比16人増 一日平均5.25人)

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	390	389	389	389	
人件費	298	225	76	384	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	688	614	465	773	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	開設日数	20日	20日	20日	20日	平成25年度より20日間実施
02	救急歯科医療利用者数	98人	101人	89人	105人	実数
03	一日平均利用者数	4.9人	5.1人	4.5人	5.25人	受診者÷開設日数

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

04	一日当りコスト	34.4千円	30.7千円	23.3千円	38.7千円	フルコスト÷開設日数
05	受診者一人当りコスト	7.02千円	6.1千円	5.2千円	7.3千円	フルコスト÷受診者総数

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

例年並みの利用者数であり、救急歯科医療体制を確保できている。

### 問題点・課題等

市民が休日当番医を把握できる手段(ツール)の検討。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

休日における救急歯科医療サービスを提供・確保するため、事業継続が必要。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了